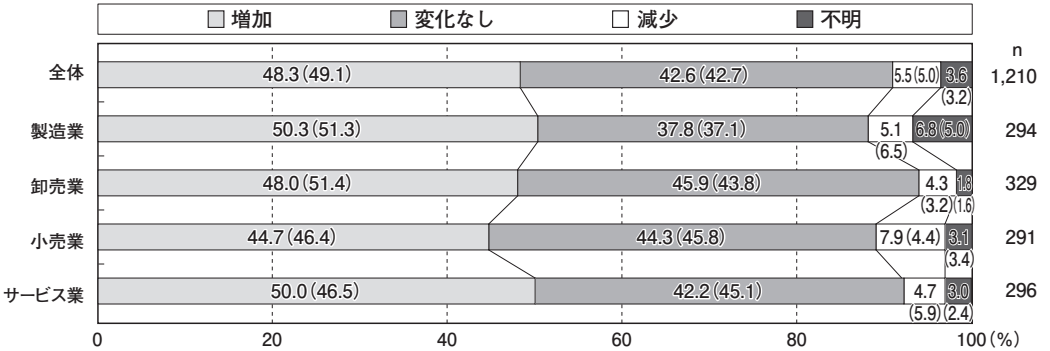


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2025年（令和7年）12月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が48.3%（前回調査49.1%）と最も高く、「変化なし」が42.6%（同42.7%）、「減少」が5.5%（同5.0%）の順で続いた。

図表8 コストの変化（前年同月比）



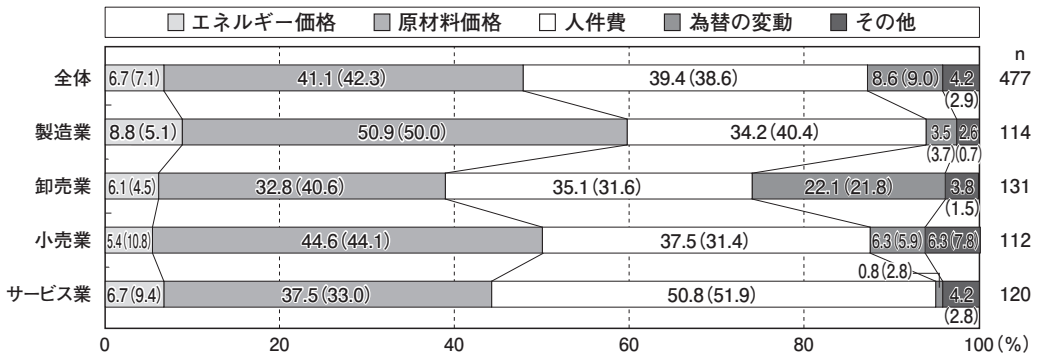
注）無回答を除き集計。（ ）内は前回調査（令和7年12月）の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が41.1%（前回調査42.3%）と最も高く、「人件費」が39.4%（同38.6%）、「為替の変動」が8.6%（同9.0%）、「エネルギー価格」が6.7%（同7.1%）の順で続いた。

業種別にみると、他の業種に比べて製造業は「エネルギー価格」の8.8%（同5.1%）と「原材料価格」の50.9%（同50.0%）、卸売業は「為替の変動」の22.1%（同21.8%）、サービス業は「人件費」の50.8%（同51.9%）がそれぞれ高い。

図表9 コスト増加の最大の要因



注）コストの変化（前年同月比）（図表8）で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。
（ ）内は前回調査（令和7年12月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。